

人工関節置換術前、脊椎固定術前の皮膚消毒手順

(ヘキザック®水溶液1%消毒布20×30を用いた清拭手順)

【監修】
東京医科大学病院 整形外科
立岩 俊之

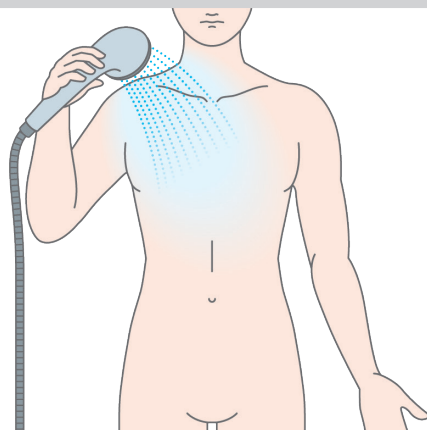
物品準備

- ヘキザック®水溶液1%消毒布20×30 6枚
- 未滅菌手袋 1組



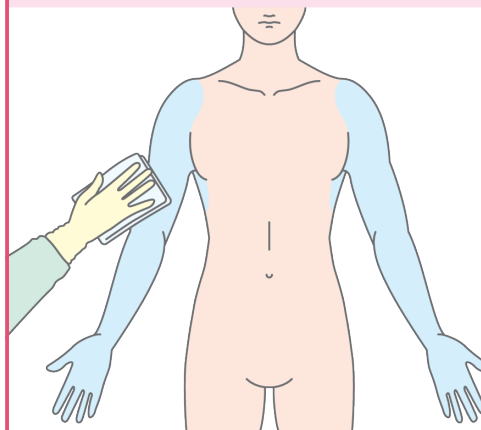
ヘキザック®水溶液1%消毒布20×30を6枚加温する(36℃付近になるよう調整)

予備洗い



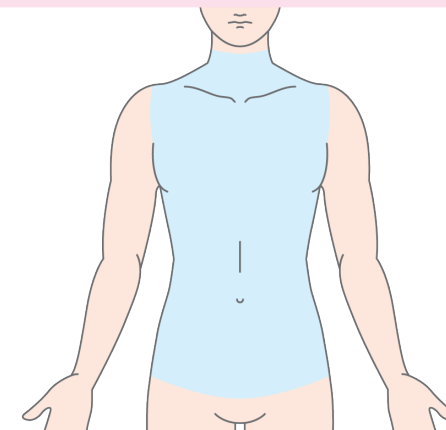
予備洗浄として、首から下を素洗いでする

1 両上肢 (消毒布1枚目)



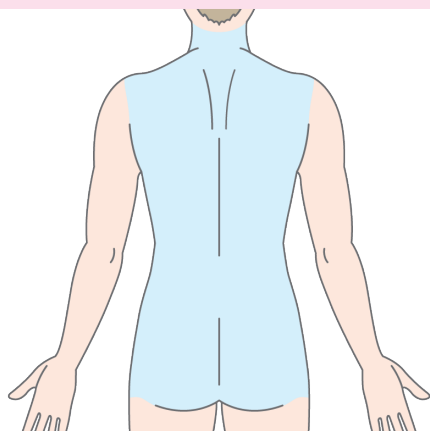
左右上肢をそれぞれ上部から手の先に向けて清拭する

2 上半身前面 (消毒布2枚目)



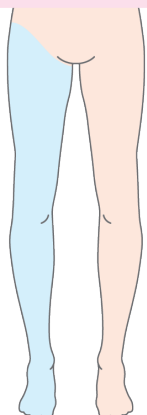
首より下方を清拭する

3 上半身背面 (消毒布3枚目)



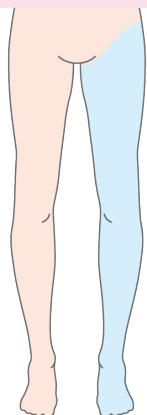
首より下方を清拭する

4 右下肢 (消毒布4枚目)



鼠径部から足先まで清拭する

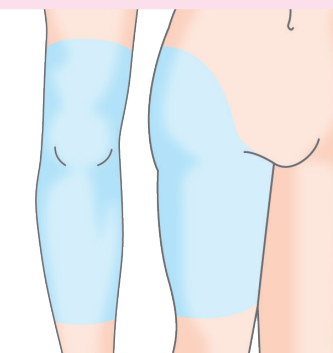
5 左下肢 (消毒布5枚目)



鼠径部から足先まで清拭する

人工関節置換術の場合

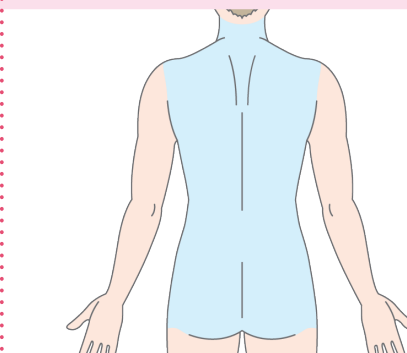
6 膝関節 / 股関節 (消毒布6枚目)



切開部(膝関節 or 股関節)周辺を中心に清拭する

脊椎固定術の場合

6 上半身背面 (消毒布6枚目) [前方進入の場合は前面]



切開部(頸椎部 or 胸椎部 or 腰椎部)に分けて手術部位に応じて清拭する

注1: 粘膜は避けて清拭する 注2: 熱傷を防ぐため、清拭する前に、消毒布の温度を確認する 注3: 消毒布の清拭面は適宜替える

外用殺菌消毒剤

ヘキザック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30 ● 1%クロルヘキシジン水溶液含浸布

SSI発生率低減に向けた 術前のクロルヘキシジン皮膚清拭に



特徴①

クロルヘキシジン濃度は
国内で認可されている上限濃度の1%

特徴②

開封後すぐに使用可能

特徴③

20cm×30cmの
大判サイズ(ほぼA4サイズ)



外用殺菌消毒剤

薬価基準未収載

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	23100AMX00277000
薬価収載	薬価基準未収載
販売開始	2019年7月
再評価結果	1992年6月

ヘキザック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30 ● 1%クロルヘキシジン水溶液含浸布



手指・皮膚

貯法：遮光した気密容器
使用期限：3年(箱に記載)

【禁忌(次の患者及び部位には 使用しないこと)】

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
4. 眼

2. 重要な基本的注意

- (1) ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
- (2) 産婦人科用(腔・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。
- (3) 本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

ショック(0.1%未満)、アナフィラキシー(頻度不明)：ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

過敏症^{注)} 発疹、蕁麻疹等(0.1%未満)

注)このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、再使用しないこと。

4. 適用上の注意

- (1) 投与経路:外用にのみ使用すること。
- (2) 使用時
 - 1) 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は十分に洗い落としてから使用すること。
 - 2) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落としてから使用すること。

5. その他の注意

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与により、ショック症状を起こした患者のうち、数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

組成・性状

1. 組成

成分・含量	担体	添加物	薬液量
本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)	不織布	エタノール、アラントイン、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸プロピル	1包あたり本溶液35mL

2. 製剤の性状

本剤に含浸している液は、無色～微黄色澄明の液である。

機能・効果

手指・皮膚の消毒

用法・用量

手指・皮膚の消毒には、洗浄後、1日数回適量を塗布する。

使用上の注意

1. 慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)
 - (1) 薬物過敏症の既往歴のある患者
 - (2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある患者

取扱い上の注意

1. 本剤の付着した白布を直接次亜塩素酸塩で漂白すると、褐色のシミを生ずることがあるので、漂白剤としては、過炭酸ナトリウム等の酸素系の漂白剤が適当である。
2. 開封後は速やかに使用すること。

包装

1枚入 30包

■詳細は製品添付文書をご参照ください。 ■添付文書の改訂に十分ご留意ください。

2019年3月作成

製造販売元
ヨシダ製薬 吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曾951

吉田製薬 製品情報

文献請求先及び問い合わせ先
吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel: 03-3381-2004

①2206CL
460127
2022年6月作成